

# ふれあい

令和6年3月5日  
第80号  
発行部数 3,500部  
発行責任者 水澤 紀子  
〒166-0015  
杉並区成田東5-15-30  
TEL 03-5347-0531

## 「寿々木園」釣り堀体験をしよう！



目次

2・3面	半兵衛・相澤堀跡を歩く釣り堀体験ツアー バルーンアート練習会 ロープワーク講習会 安心安全パトロール
4面	杉並区青少年善行表彰 令和5年度 事業報告 あさがやみなみ わいわいランド コミふら春まつり

目次

2・3面	半兵衛・相澤堀跡を歩く釣り堀体験ツアー バルーンアート練習会 ロープワーク講習会 安心安全パトロール
4面	杉並区青少年善行表彰 令和5年度 事業報告 あさがやみなみ わいわいランド コミふら春まつり

## 令和5年度事業報告

- 4月 定期総会
- 5月 芝生ジャンボリー (雨天開催) 5月13日
- 7月 ラジオ体操(杉一小・杉七小会場) 7月24日～30日
- 8月 委員研修 バルーンアート練習会 8月27日、9月3日
- 9月 第51回 阿佐谷盆おどり 9月17日  
阿佐谷地域区民センター協議会  
子どもフェスティバル 9月24日
- 10月 コミュニティふらっと阿佐谷秋まつり出店  
バルーンアート 10月8日  
阿佐谷南児童館 あさがやみなみ わいわいランド  
10月22日  
会報「ふれあい」No.79発行
- 11月 野外活動 11月3日  
阿佐谷を知る半兵衛相澤堀と寿々木園釣り堀ツアー
- 2月 委員研修 「ロープワークと交流会」 2月18日
- 3月 コミュニティふらっと阿佐谷春まつり出店  
バルーンアート 3月10日  
会報「ふれあい」No.80発行

\*常任委員会 8回・全体会 5回  
\*安心安全パトロール(月1回 計 11回)

第18回 芝生ジャンボリー  
阿佐ヶ谷中学校の生徒41名が地域交流のレクレーションにスタッフとして参加し、小学生や未就学児との地域交流に協力してくれました。  
●阿佐ヶ谷中吹奏楽部の皆さんは、盛り上げ隊として小中連携、地域交流の他、楽しい演奏を聴かせてくれました。

第51回阿佐谷盆おどり  
●杉一小学校 児童5名  
●当日の受付を手伝ってくれました。  
●杉森中学校 生徒4名  
●設置・片付け・受付けを手伝ってくれました。  
●阿佐ヶ谷中美術部 生徒5名  
●杉森中学校美術部 生徒5名  
●近隣周知のポスターを作成し協力してくれました。  
●※ボランティアを快く引き受けてくださった皆さん、育成会のスタッフとしてご協力頂き有難うございました。

令和5年5月13日  
令和5年9月17日



## お知らせ

杉並区青少年善行表彰  
芝生ジャンボリー・阿佐谷盆おどり

## あさがやみなみ わいわいランド

阿佐谷南児童館 10月22日(日)

阿佐谷青少年育成委員会水澤会長の「エイエイオー!」のかけ声とともにスタート。今年は乳幼児さんがたくさん遊びにきてくれて、保護者の来場も多く大盛況でした。あさがやみなみわいわいランドは毎年ハロウィンが近いので、かぼちゃやコウモリ、黒猫ちゃんなどのバルーンを用意するのですが、阿佐谷南児童館とは今回でお別れ…。思い出を噛みしめながら、ふれあいのひとときを過ごしました。



## さよなら阿佐谷南児童館

阿佐谷南児童館 館長 山本 千鶴子

阿佐谷南児童館のあるこの建物は、昭和45年(1970年)12月1日に開設されました。当時は、児童福祉センターと心身障がい児の遊び場を備えた施設でした。このたび、児童相談所の建設に伴い、3月29日を最終閉館日として閉館します。児童館の機能や役割は、杉並第七小学校の放課後等居場所事業や阿佐谷児童館に引き継がれます。たくさんのお子さんたちが遊びに来てくれました。地域の皆さまにたくさん助けていただきました。赤ちゃんだった子どもたちが大きく成長していく姿を見守り続けていけるのは児童館の強みだと思っています。お世話になりました。ありがとうございました。



## コミュニティふらっと阿佐谷春まつり

3月10日(日)

第3回を迎える春まつりにバルーンアートで出店をします。協力隊として日頃の腕前を振るう絶好の場、いつも好評でどなたにも喜ばれます。最新キャラにも挑戦し頑張りますので是非とも遊びに来てください。



# 半兵衛・相澤掘跡を歩く釣り堀体験ツアー 11月3日(祝・金)



## バルーンアート練習会 8月27日・9月3日

バルーンアート出店に向けて委員の技術向上を目指し、練習会を実施しました。花のプレスレット・剣など定番の他、ちいかわ、うさぎなどにも挑戦しました。お互いに教え合いながら委員同士の交流にもなり、有意義な時間となりました。

## ロープワークとも喋り会 2月18日(日)

今回の委員研修は、久しぶりのロープワーク、「子どもたちの居場所」をテーマにディスカッション、バルーン練習の3本立てで行いました。  
ロープワークは近藤副会長の指導のもと、すべり止めとして利用する結び、物につなぎとめるときに用いる巻き結び、人や物に結びとぎに用いるもやい結びを習いました。  
「子どもたちの居場所」をテーマのディスカッションでは、2グループに分かれて、各自の身近な話題から子どもたちの関わり方、どういうことをしたら子どもたちが参加してくれるかなど、自由にお喋りをしました。  
何事も繰り返し行うことが大切だと実感しました。  
また、委員同志、地域の方々との交流の大切さも感じました。



一昨年とその前の年は、阿佐ヶ谷の古道を次世代型電動バスに乗って辿る企画をしばらく続けていました。鎌倉古道や桃園川の跡などを知りながら地域の歴史を学ぶ体験学習の続きとして、今年度は青梅街道から阿佐谷地域区民センターまでを結ぶ水路跡にテーマを絞ることにしました。

すなわち昨年11月3日、私たちの阿佐ヶ谷地区が江戸時代だった頃、農業用水だった「半兵衛・相澤掘」の跡を小学生たちと三班に分かれて歩きました。

当日は晴天に恵まれ、子どもたちは興奮しながら古い道を歩き、途中の寿々木園という釣り堀で一休みし、子どもたちは釣りを楽しみました。「寿々木園」は漫画「ひらやすみ」の舞台となったことでも有名です。子どもたちは、都会の中で自然と触れ合う喜びを感じ、新たな体験を得ただけでなく、地元の歴史についての知識を深めたにちがいません。

半兵衛・相澤掘の痕跡の一部は川端通りから寿々木園横の路地をへて杉並第七小学校の塀に出ます。普段はこの行き止まりの路地にはなかなか勇気がないと入れないものです。今回のツアーで初めて歩いたという参加者も少なくありませんでした。その先は校庭の中にもありますが、普段は開かれていない非常扉を開けていただき、直接校庭を横断しました。今は見えない水路を想像させながら歩くこともできました。この経験は貴重なものになったと思います。また親子で地誌を聞きながら散策し、釣り堀も楽しむといった、学びとワクワク感がいっしょになった良いアクティブラーニングができたと思います。

実際に、この日に行ったアンケートでは、参加した34名中29名が「面白かった」と評価してくれました。私たち阿佐谷青少年育成委員会は、今回の活動で自信をつけ、今後も子どもたちが地元の歴史を学び、理解することを重視した活動を続けていきます。

## 安心安全パトロール

12月20日(水)

毎月午後7時30分から約1時間、公園や繁華街などを2、3班に分かれ、夜のパトロールをしています。杉並警察関係の方、杉森中学校の地域担当PTAの方のご協力も頂き、ちょっとした町の変化にも気を配りながら、安全を願い継続していています。



賑わう忘年会・クリスマス間近の阿佐谷駅周辺にて

